

2025年11月20日

各 位

サンフロンティア不動産株式会社
(コード番号：8934 東証プライム)

サンフロンティア主催ピッチコンテスト 「FRONTIER PITCH TOKYO for Startups 2025」 「株式会社アジラ」が優勝 行動認識 AI で“防犯カメラを未然に防ぐインフラ”へ。AI 警備システムを展開

サンフロンティア不動産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：齋藤 清一、以下「当社」）は、2025年11月19日、スタートアップ支援イベント【START UP FRONTIER FEST 2025】の一環として、ビジネスピッチコンテスト「FRONTIER PITCH TOKYO for Startups 2025」を開催しました。本コンテストには、幅広い業界・業種の企業より多数のご応募をいただき、選考を経て本選に進出した8社が熱のこもったピッチを繰り広げました。厳正な審査の結果、優勝企業が決定しましたのでお知らせいたします。

「FRONTIER PITCH TOKYO for Startups 2025」は、これからの日本社会・経済を牽引するスタートアップ企業を対象に「日本を盛り上げるスタートアップ」をテーマとして開催するピッチコンテストです。審査はビジョン（熱意）／ビジネスモデル（市場性）／独創性・新規性／推進力の4項目を基準として行っています。

このたび優勝した株式会社アジラは、“テクノロジーの力で安心で快適な世界へ”をコンセプトに、行動認識 AI を用いて日々さまざまな場所で起こるトラブルの予兆を捉え、防犯カメラを事件・事故の「記録」から未然防止のインフラへと進化させることに取り組む企業です。同社は、膨大な防犯カメラの記録映像から個人情報扱うことなく姿勢データ*のみを抽出・解析し、リアルタイムにインシデントを検知・通報できる点が高く評価されました。株式会社アジラには優勝賞品として、家具付きのセットアップオフィス（内装工事が施され、即入居可能なオフィス）の1年間無償利用権（1,800万円相当）を贈呈し、さらなる成長を支援してまいります。

※画像や動画、センサーなどから得られた人体の関節や骨格の位置・動きに関する情報を、座標データとして定量的に表したもの



優勝企業



写真左から：当社 代表取締役社長 齋藤 清一、株式会社アジラ 代表取締役 CEO 尾上 剛

【優勝企業】

会 社 名 : 株式会社アジラ
 所 在 地 : 〒194-0021 東京都町田市中町 1 丁目 4-2
 代表取締役 : 代表取締役 CEO 尾上剛
 事 業 内 容 : 行動認識 AI を用いた AI 警備システム「AI Security asilla」などの開発・提供
 U R L : <https://jp.asilla.com/>

【優勝企業ピッチ概要】

株式会社アジラは、「テクノロジーの力で安心で快適な世界へ」を掲げ、行動認識 AI をコア技術としたプロダクトを開発・提供しているスタートアップです。日常の中で転倒やケンカ、迷惑行為、侵入などのインシデントが数多く発生しているにもかかわらず、防犯カメラが事件・事故の「記録」ととどまり、未然防止には十分に機能していません。さらに、警備員や看護師、介護職など、安心を支える現場の人手不足も相まってその瞬間に誰も気づけていないという構造的な課題の解決に取り組んでいます。



主力製品「AI Security asilla」は、防犯カメラ映像から人の姿勢を解析し、転倒や暴力行為、侵入などの異常を検知して即時に通報する AI 警備システムです。映像の個人情報情報を扱わず姿勢データのみで判定する点が特徴で、リリースから約 3 年で約 200 カ所に導入され、日本国内ではトップシェアクラスのポジションを確立しています。行動認識分野で 26 件の特許を取得しており、世界で約 2 億 6,000 万台に達する防犯カメラ市場や、今後の人流解析・ヘルスケア・ロボット連携などへの展開を見据えながら、日本発の行動認識 AI インフラとして世界中の街や施設の安心・安全を守ることを目指しています。

【優勝企業コメント】

今回、優勝という評価をいただき、誠にありがとうございます。ジャンルもまったく異なる多くのスタートアップのみなさんが集まる中で、私たちが 1 位に選ばれたのは、正直なところ“運”の要素も大きいと感じており、同時に、どの企業も強い思いを持って事業に向き合っていることに大きな刺激を受けました。私たちアジラも、その一員として、みなさんと一丸となって日本のスタートアップ業界を盛り上げていくとともに、まず当社はグローバル展開を着実に進め、本日いただいた評価にしっかりと恩返ししていきたいと考えています。

入賞企業

【入賞企業】

2 位：ENELL 株式会社

3 位：株式会社 inprog

審査員 総評



どの発表も素晴らしいスピーチばかりで、健康・医療、教育、造船など、非常に幅広い分野のお話をうかがいながら、私自身とてもワクワクしました。こうした志の高い会社が世の中にどんどん生まれていけば、日本は世界一の国になれると思いますし、世界も今以上に明るく、豊かで、安心して暮らせる場所になっていくと感じています。また、今日ここに集まった登壇者の皆さんや審査員の皆さんとのご縁は、最初は小さな“巡り合いの場”かもしれませんが、これから先、大きなつながりに育ていけるかどうか、まさにスタートだと思っています。志を持った皆さんが、これからマネタイズや経済的な収支の面でも成果を伸ばしていくことで、「論語とそろばん」を両立させながら、事業として大きく活躍しながら社会に貢献していかれることを期待しています。

サンフロンティア不動産株式会社 代表取締役社長 齋藤 清一

本選出場企業一覧

※敬称略、五十音順

株式会社アジラ (<https://jp.asilla.com/>)

「テクノロジーの力で安全で快適な世界」をミッションに、独自の行動認識 AI をコア技術として各種プロダクトやソリューションを展開。主力製品「AI Security asilla」は、防犯カメラの映像を解析し、事件・事故の予兆となる「違和感」を即時検知する新時代の施設管理・AI 警備システムです。また、人流データ活用プラットフォーム「asilla BIZ」を通じて、警備 DX と施設運営の最適化を支援し、「あらゆる空間価値を高める」社会インフラを目指しています。

株式会社 inprog (<https://inprog-inc.com/>)

株式会社 inprog は現場にて清掃事業を行い、業務上で集めた知見や物理清掃データを基に便器ふち裏から奥底まで磨けるトイレ清掃ロボット CleanK を開発しています。業界に精通している CEO や国内ロボカップ優勝経験のあるエンジニアをはじめとした世界でもトップクラスのメンバーで清掃員不足の課題に挑みます。

ENELL 株式会社 (<https://enell.jp/>)

世界に存在する水問題の発生原因を「1ヶ所で雨を集め、浄化殺菌して配管で運ぶシステム」であると考え、水を使う場所自体で衛生的な水を作り出す「水道インフラのオフグリッド」事業を展開。既存の水道網に依存しない新しい水インフラモデルの構築を通じて、世界中の人が安全な水にアクセスできる社会の実現を目指しています。

合同会社 CGO ドットコム (<https://cgo-gal.com/>)

CGO ドットコムは「世の中のバイブスをアゲる」を理念に掲げる総合バイブスコンサルティング会社です。「自分軸」「直感性」「ポジティブ思考」のギャルマインドを活用した独自メソッド「ギャル式ブレスト®」を用い、組織の停滞感を打破し、企業や社会のイノベーション創出を支援します。

株式会社 NIJIN (<https://www.nijin.co.jp/>)

すべての子どもが自らの個性と能力を発揮し、生まれ育った国に誇りと希望を持って幸せに生きられる社会を創ることを志に活動しています。特に中学校という場所にフォーカスし、中学校を「幸せな場所」にしたいという志を持つ現役中学校教師たちが、全国から集まり、繋がり、対話し、そして実践することのできるオンラインコミュニティを運営しています。

Noahlogy 株式会社 (<https://noahlogy.com/>)

造船業は経済安全保障や防衛に不可欠、かつ地域経済・雇用の柱です。当社は海事クラスターの一員として、造船業特化の AI エージェント基盤を開発、AI BPO サービスとして提供することで、人手不足と技能継承の課題を軽減して、造船業を次世代につなげることを目指しています。

株式会社 UR Doctor (<https://ur-doctor.com/>)

UR Doctor は、企業の福利厚生で個別化予防医療を実装する予防医療 SaaS×オフィス訪問検診サービスを提供しています。スマホ問診から検査手配、受診調整、医師フォローまでを安全に一体化し、産業医とも連携。キャリアも健康も諦めさせない本当の健康経営の実現を支援しています。

Zaimo 株式会社 (<https://lp.zaimo.ai/>)

経営層から現場までをシームレスに繋ぎ“全員経営”を可能とする次世代の経営管理プラットフォーム“Zaimo.ai”を開発・提供しています。AI ネイティブ設計により、簡単に事業計画の作成や部門別管理会計ができるほか、新規事業の検討や予算管理／FP&A 業務を効率的に行うことができます。



「FRONTIER PITCH TOKYO for Startups 2025」開催概要

名称	START-UP FRONTIER FEST 2025
コンテンツ	<第一部>トークイベント <第二部>ビジネスピッチコンテスト「FRONTIER PITCH TOKYO for Startups 2025」 <第三部>壁打ち交流会
日程	<ピッチコンテスト本選・イベント本番>2025年11月19日(水)
会場	ベクトルスタジオ／ベクトルラウンジ
ピッチ企業	スタートアップ企業 本選出場 8 社
賞品	1 位 「 +SHIFT 日本橋桜通り」 新築フルセットアップオフィス 1 年間無償貸与 (1,800 万円相当)

	「 四条河原町温泉 空庭テラス京都 別邸 」ペア宿泊券 3泊 × 2組 2位 「 四条河原町温泉 空庭テラス京都 別邸 」ペア宿泊券 2泊 × 2組 3位 「 四条河原町温泉 空庭テラス京都 別邸 」ペア宿泊券 1泊 × 2組
審査員	サンフロンティア不動産株式会社 代表取締役社長 齋藤 清一 サンフロンティア不動産株式会社 執行役員 小田 修平 フォースタートアップス株式会社 代表取締役社長 CEO 志水 雄一郎 氏 イーストベンチャーズ株式会社 代表取締役 金子 剛士 氏 株式会社 ANOBAKA 代表取締役社長 長野 泰和 氏 KDDI 株式会社 オープンイノベーション推進本部 副本部長 舘林 俊平 氏 ジャフコ グループ株式会社 パートナー 小沼 晴義 氏 IVS 株式会社 CEO 島川 敏明 氏 株式会社 MUSCAT GROUP 代表取締役 大久保 遼 氏 株式会社 morich 代表取締役 オールラウンダーエージェント 森本 千賀子 氏 株式会社 StartPass ファウンダーCEO 小原 聖誉 氏 株式会社丸井グループ 共創投資部 シニアマネジャー 榊井 綾乃 氏
主催	サンフロンティア不動産株式会社

サンフロンティア不動産株式会社

[サンフロンティア不動産株式会社](#)は、東京都心部におけるオフィスビルの再生と活用を中心に事業を展開し、「利を求むるに非ず、信任を求むるにあり。変わるのは自分、お客様視点でお困りごとを解決する。期待以上で応える！」という方針のもと、“世界一お客様に愛されるビジョナリー・カンパニー”を目指しています。中核の[不動産再生事業](#)（リブランニング®）では、ビルの購入から、再生・活用企画、建設工事、テナント誘致、保証サービス、管理、販売、そして、その後のビル経営に至るまで、一貫した不動産サービスをワンストップで提供しております。事業を通じて、ビル経営者様やテナント様と一体となり、豊かでサステナブルな街づくり、社会づくりに取り組んでいます。

【会社概要】

会社名：サンフロンティア不動産株式会社

代表取締役社長：齋藤 清一

設立：1999年4月

URL：<https://www.sunfrt.co.jp/>

サンフロンティア不動産株式会社の最新情報一覧：<https://www.sunfrt.co.jp/news/>

<本件に関するお問い合わせ>

START-UP FRONTIER TOKYO PR 事務局（株式会社プラチナム内）

担当：三木・光田・堂ノ下・安藤・西海

TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075 MAIL：sunfrontier_pr@vectorinc.co.jp